

令和6年度 入学者選抜要項



この入学者選抜要項は、茨城県立医療大学が実施する令和6年度入学者選抜の概要を紹介するものです。

出願手続、実施日程等の具体的な事項については「令和6年度学生募集要項」において発表します。

新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、入学者選抜要項や各募集要項に記載されている選抜方法を変更して実施する場合があります。

変更する必要がある場合は、本学ホームページでお知らせしますので、最新の情報を確認するよう留意してください。

茨城県立医療大学

目 次

1	令和6年度茨城県立医療大学の入学者選抜について	1
	(1) 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
	(2) 入学定員及び募集人員	2
	(3) 入学者選抜方法	2
2	学校推薦型選抜	3
3	社会人特別選抜	5
4	一般選抜	7
5	学生募集要項の発表及び請求方法等	9
6	その他	9

1 令和6年度茨城県立医療大学の入学者選抜について

令和6年度茨城県立医療大学の入学者選抜は、学校推薦型選抜、社会人特別選抜及び一般選抜（前期日程・後期日程）により実施します。

（1）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

○求める学生像（受け入れる学生に求める学習成果）

茨城県立医療大学では、ディプロマ・ポリシーに掲げる人材を育成するために、次のような能力・資質を有する学生を求めます。

【知識・技能】

- 1 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）段階の教科・科目を幅広く学び、入学する学科で必要とする教科・科目の基礎的な知識・技能を有する人
- 2 本学入学までに修得した知識や技能をもとに、創造的に行動する能力を有する人

【思考力・判断力・表現力等の能力】

- 3 多様な価値観を理解する意欲・能力を有する人
- 4 他者を理解し協働するために必要となる基本的なコミュニケーション能力を有する人
- 5 グローバルな視点を有しつつ、広く地域社会で活躍するために必要な能力を有する人

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

- 6 様々な生き方・考え方を理解するとともに支持するために、人間や社会に対して幅広い関心を持ち、科学的な探究心と意欲を持って主体的に学び続けることができる人
- 7 自らの力を最大限に生かし、地域社会に貢献する強い意志を有する人
特に学校推薦型選抜においては、将来、主に茨城県の保健医療分野のリーダーとして地域社会に貢献したいという情熱を有する人
- 8 継続して行ってきた活動（部活・クラブ・地域サークル・趣味等）や地域社会貢献活動（ボランティア活動等）、社会人特別選抜にあっては社会人としての経験があり、他者と協力して課題をやり遂げる意欲がある人

○入学までに身に付けて欲しいこと

- ・ 保健医療科学は人々の命と健康を支える学問です。様々な生き方をしている人々を理解するために、人間に対して常日頃から関心を持ち、様々な考え方に触れてください。また、将来、多くの職種と協働・連携することを求められるため、他者とのコミュニケーション能力や語学力を高めておくことが重要です。
- ・ 生命現象を理解するための自然科学や人間の営みを理解する社会科学についても幅広く学んでおくことが必要です。
- ・ 保健医療専門職は生涯にわたり学修を継続することが大切であるため、疑問を持ったことに対して、自ら調べ、他者と討議するなどして、それを解決しようとする習慣を身に付けておいてください。

○入学者選抜の基本的な考え方

【学校推薦型選抜】

大学入学共通テストは課さず、「総合問題」及び「調査書」により高等学校等で学ぶ教科・科目の基礎的な知識・技能を幅広く有しているかを評価します。「小論文」で思考力・判断力・表現力等を評価します。「面接」「調査書」「志願理由書」等により志望理由や志望学科・保健医療専門職に対する意欲に加え、主体性や茨城県の保健医療分野へ貢献する意欲の強さを評価します。

【社会人特別選抜】

大学入学共通テストは課さず、「総合問題」により本学で学修するために必要な基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。「小論文」で思考力・判断力・表現力等を評価します。「面接」「志願理由書」等により志望理由や志望学科・保健医療専門職に対する意欲に加え、主体性や地域社会へ貢献する意欲の強さを評価します。

【一般選抜】

大学入学共通テストを課し、本学入学後に各学科で学ぶ上で必要な教科・科目の基礎的な知識・技能を有しているかを評価します。「小論文」で思考力・判断力・表現力等を評価します。「面接」及び「調査書」により、志望理由や志望学科・保健医療専門職に対する意欲に加え、主体性や地域社会へ貢献する意欲の強さを評価します。

<入学者選抜における重点評価項目> ※特に評価する項目に○を付けています。

		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力等の能力	主体性を持って多 様な人々と協働し て学ぶ態度
学校推薦型	総合問題	○		
	小論文		○	
	面接（調査書等）		○	○
社会人特別	総合問題	○		
	小論文		○	
	面接（志願理由書等）		○	○
一般選抜	大学入学共通テスト	○		
	小論文		○	
	面接（調査書等）		○	○

(2) 入学定員及び募集人員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員			
			学校推薦型 選 抜	社会人特別 選 抜	一般選抜	
					前期日程	後期日程
保健医療学部	看 護 学 科	50名	20名	若干名	25名	5名
	理 学 療 法 学 科	40名	16名	若干名	19名	5名
	作 業 療 法 学 科	40名	16名	若干名	19名	5名
	放 射 線 技 術 科 学 科	40名	16名	若干名	19名	5名

※ 令和6年度編入学試験は実施しません。

(3) 入学者選抜方法

選 抜 区 分	大学入学共通 テ ス ト	個別学力検査等		欠員補充 (追加合格)
学校推薦型選抜	課さない	総合問題、小論文	面接	なし
社会人特別選抜	課さない	総合問題、小論文	面接	なし
一般選抜	前期日程	課す	小論文	あり
	後期日程	課す	小論文	

2 学校推薦型選抜

- (1) 実施学科
保健医療学部の看護学科、理学療法学科、作業療法学科及び放射線技術科学科で行います。

- (2) 募集人員
募集は次のとおりです。

学 部	学 科	学校推薦型選抜募集人員
保健医療学部	看 護 学 科	20名
	理 学 療 法 学 科	16名
	作 業 療 法 学 科	16名
	放 射 線 技 術 科 学 科	16名

- (3) 出願資格

次のいずれにも該当し、高等学校又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）の長が責任を持って推薦できる者としてします。

ア 茨城県内の高等学校等を令和6年3月に卒業見込みの者、又は、令和5年4月1日以前から引き続き茨城県内に住所を有する者※で、高等学校等を令和6年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、令和5年度の途中において、学期の区分に従い、高等学校等の卒業を認められた者及び認められる者を含む。）

イ 国語、数学、理科、外国語(英語)などの教科を幅広く学習し、高校生としての学習達成度が高い者

ウ 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者

エ 高等学校等における最終学年前期までの各教科の学習成績の状況が、下表の志願する学科における教科の数値を満たす者

※ 「茨城県内に住所を有する者」については住民票に基づいて確認します。

学 科	教 科 名	学習成績の状況
看 護 学 科	国語、数学、理科、英語、地理・歴史、公民	各教科 3.0以上
理 学 療 法 学 科		
作 業 療 法 学 科		
放 射 線 技 術 科 学 科		

【注意事項】

看護学科、理学療法学科及び作業療法学科については、『高等学校において、「科学と人間生活」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」の9科目のうち2科目以上を履修（ただし、同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とします。

放射線技術科学科については、『高等学校において、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「物理」、「化学」及び「生物」の6科目のうち2科目以上を履修（ただし、同一名称を含む科目のみの組合せは不可）している者』とします。

- (4) 推薦人数

推薦できる人数は、1高等学校等につき看護学科6名以内、理学療法学科・作業療法学科・放射線技術科学科各4名以内、4学科合計12名以内とします。

- (5) 出願期間

令和5年11月1日（水）から令和5年11月7日（火）まで（**必着**）とします。

出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しないので注意して下さい。

- (6) 試験実施期日

令和5年11月15日（水）に総合問題、小論文を、

令和5年11月16日（木）に面接を、それぞれ実施します。

(7) 合格者発表

令和5年12月1日(金)

本学のホームページに合格者の受験者番号を掲示するとともに、高等学校等の長に志願者の合否を通知し、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。(掲示時刻等の詳細は、「令和6年度学校推薦型選抜学生募集要項」に示します。)

(8) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、総合問題、小論文、面接及び調査書等の書類を総合的に判定して行います。

(9) 試験の配点

学 部	学 科	総合問題、小論文	面接・調査書等	合 計
保健医療学部	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 放射線技術科学科	200点	60点	260点

3 社会人特別選抜

- (1) 実施学科
保健医療学部の看護学科、理学療法学科、作業療法学科及び放射線技術科学科で行います。

- (2) 求める学生像
1 (1)の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)に記載の項目に加え、社会人特別選抜では特に、「将来、主に茨城県の保健医療分野のリーダーとして指導力を発揮するための努力を惜しまない学生」を求めます。

- (3) 募集人員
募集は次のとおり。

学 部	学 科	社会人特別選抜募集人員
保健医療学部	看 護 学 科	若干名
	理 学 療 法 学 科	若干名
	作 業 療 法 学 科	若干名
	放 射 線 技 術 科 学 科	若干名

- (4) 出願資格
本学に出願できる者は、次の各号のすべてに該当する者としてします。
- ア 令和6年4月1日までに満23歳以上に達する者
 - イ 通算して2年以上の社会人経験を有する者
 - ※ 出願時(令和5年10月31日)までの社会人経験期間とします。
 - ※ 学校(大学、短大、専修学校等)に通学していることが生活の主である場合、その期間は社会人経験に含みません。
 - ウ 次のいずれかに該当する者
 - (ア) 令和5年4月1日以前から引き続き茨城県内に住所を有する者(住民票に基づいて確認)
 - (イ) 令和6年3月31日までに茨城県内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者
 - (ウ) 出願時(令和5年10月31日)現在、茨城県内の企業等に勤務している者であり、茨城県内の企業等に通算して2年以上勤務している者
 - エ 令和6年3月31日までに高等学校等を卒業した、若しくは卒業見込みの者。又は学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者(次の(ア)から(オ)のいずれかに該当する者)
 - (ア) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (イ) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (ウ) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (エ) 文部科学大臣の指定した者
 - (オ) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定(以下「旧検定」という。)に合格した者を含む。)
 - オ 本学を卒業後、保健医療技術者等として茨城県内で就職することを強く希望する者
 - カ 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者

- (5) 出願期間
令和5年11月1日(水)から令和5年11月7日(火)まで(必着)とします。
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しません。

- (6) 試験実施期日
令和5年11月15日(水)に総合問題、小論文、面接を、それぞれ実施します。

- (7) 合格者発表
令和5年12月1日(金)
本学のホームページに合格者の受験者番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続

きに必要な書類を発送します。（掲示時刻等の詳細は、「令和6年度社会人特別選抜学生募集要項」に示します。）。

(8) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、総合問題、小論文、面接及び出願書類等を総合的に判定して行います。

(9) 試験の配点

学 部	学 科	総合問題、小論文	面接及び出願書類等	合 計
保 健 医 療 学 部	看 護 学 科 理 学 療 法 学 科 作 業 療 法 学 科 放 射 線 技 術 学 科	200点	60点	260点

4 一般選抜

- (1) 募集人員
募集は次のとおり。

学 部	学 科	一般選抜(分離分割方式) 募集人員	
		前期日程	後期日程
保健医療学部	看 護 学 科	25名	5名
	理 学 療 法 学 科	19名	5名
	作 業 療 法 学 科	19名	5名
	放 射 線 技 術 科 学 科	19名	5名

- (2) 出願資格
本学に出願できる者は、令和6年度大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目を受験し、次の各号のいずれかに該当する者としてします。
ア 高等学校等を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
ウ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (3) 出願期間
令和6年1月22日（月）から令和6年2月2日（金）まで（消印有効）とします。
出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しません。
- (4) 試験実施期日
ア 前期日程 令和6年2月25日（日）
イ 後期日程 令和6年3月12日（火）
- (5) 合格者発表
ア 前期日程 令和6年3月5日（火）
イ 後期日程 令和6年3月21日（木）
本学のホームページに合格者の受験者番号を掲示するとともに、合格者に合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します（掲示時刻等の詳細は、「令和6年度一般選抜学生募集要項」に示します。）。
- (6) 選抜方法
個別学力検査等（小論文試験及び面接試験）を課し、令和6年度大学入学共通テスト並びに小論文試験・面接及び調査書を総合的に判定して最終合格者を決定します。
- (7) その他
学校教育法施行規則第150条第7号の規定（※）により本学への出願を希望する者は事前に資格審査を受けなければならない。
令和5年9月1日（金）までに、本学教務課に入学資格認定申請を行うこと。なお、大学入学共通テスト終了後、資格認定が必要となった場合は、令和6年1月16日（火）までに入学資格認定申請を行うこと。詳細は、7月上旬に本学のホームページ（<https://www.ipu.ac.jp/>）に掲載する。
※ 学校教育法施行規則第150条第7号
大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(8) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目及び個別学力検査等

学部・学科	試験日程	受験を要する教科・科目名			個別学力検査等	備考	
		教科	科目名	本学が課す科目数			
保健医療学部	前期後期	国語	「国語」	1	小論文面接	※1 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校等においてこれらの科目を履修した者または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科の修了（見込み）者に限る。 ※2 放射線技術科学科を志望し、理科①から2科目、②から1科目を選ぶ場合は、同一名称を含む科目の組合せも可。 （例：物理基礎＋化学基礎＋物理） ※3 地理歴史・公民や理科において、指定する科目数を超えて受験した場合には、得点の高い科目を採用する。 ※4 英語はリーディング及びリスニングで構成する。	
		数学	「数学Ⅰ・数学A」	1			
			「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	から1 ※1			
		理科	①「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	①から2 又は ②から1 ※3			
			②「物理」 「化学」 「生物」 「地学」				
		地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 「現代社会」	から1 ※3			
		公民	「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」				
	外国語	「英語」	1 ※4				
	放射線技術科学科	前期後期	国語	「国語」	1		小論文面接
			数学	「数学Ⅰ・数学A」	1		
				「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	から1 ※1		
			理科	①「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」	①から2 ＋②から1 ※2 又は ②から2		
				②「物理」 「化学」 「生物」			
			地理歴史	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 「現代社会」	から1 ※3		
公民			「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」				
外国語	「英語」	1 ※4					

(9) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

学部・学科	試験日程	大学入学共通テスト						個別学力検査等			備考	
		国語	数学	理科	地理歴史 または 公民	外国語 (英)	計	小論文	面接・ 調査書	計		
保健医療学部	看護学科	前期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	大学入学共通テスト及び個別学力検査等をもとに総合的に判定する。
	理学療法学科	前期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	
	作業療法学科	前期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	
	放射線技術科学科	前期	100	100	100	50	100	450	100	100	200	

※外国語（英）のリスニングは100点中30点とする。

5 学生募集要項の発表及び請求方法等

(1) 学生募集要項の発表

この要項に発表したことのほか、入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願に必要な書類等は、9月中旬に発表します。

(2) 学生募集要項の請求方法

① 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接資料請求できます。

詳しくは、茨城県立医療大学ホームページ (<https://www.ipu.ac.jp/>) を参照ください。

② テレメールでの請求方法 (<https://telemail.jp>)

テレメールのサイトからも資料請求できます。

【資料請求番号】※QRコードをご利用の場合は入力不要です。

	募集要項のみ	募集要項と大学案内
学校推薦型選抜	541362 *	541372 *
社会人特別選抜	794372	794382
一般選抜	581352 *	541352 *



※ 資料は発送日からおおむね3～5日後に送付されます。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。また、受付時間や地域、配達事情により1週間程度要する場合があります。なお、発送開始日までの請求は予約受付となります。

※ 料金は資料に同封された料金支払用紙の記載に従い支払って下さい。(手数料が別途必要)

※ 資料請求番号の後ろに*印のある資料については、追加料金200円で「1～2日後に届く発送サービス」をご利用になれます(予約受付期間中を除く)。本サービスをご利用の場合は、発送日のおおむね1～2日後にお届けできます。(土曜・日曜・祝日も配達を行います)。ただし、お届け先地域や郵便事情によっては3日以上かかる場合があります。

→①、②の請求方法についての問い合わせ先

「テレメールカスタマーセンター」 Tel 050-8601-0102 (9:30～18:00) まで

③ 直接、大学窓口に来る場合

月曜日から金曜日(ただし、祝日及び12月29日から1月3日を除く。)の午前8時30分から午後5時00分までの間に教務課窓口において受領できます(無料)。

6 その他

(1) オープンキャンパスの開催について(※日程や内容は変更の可能性があります。)

- ・ 対 象 本学を志望する学生や社会人、保護者や学生の進路指導に関わる方等、本学に興味のあるすべての方
- ・ 日 時 令和5年7月15日(土)・16日(日) 9時30分から15時30分まで
- ・ 場 所 茨城県立医療大学 講義棟 大講義室 ほか
- ・ 予約方法 プログラムのみ事前予約制
令和5年6月23日から大学ホームページを通して受付

(2) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による入学者選抜の変更等について

令和6年度入学者選抜について、今後の感染状況によっては本要項に記載されている選抜方法に変更が生じる場合があります。変更については、速やかに大学ホームページにおいて公表します。

(3) 令和7年度入学者選抜について

- ① 令和7年度学校推薦型選抜は、全学科の出願資格で、学習成績の状況の各教科3.0以上の対象教科に「情報」を追加し、「国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民」から「国語、数学、理科、英語、地理歴史、公民、情報」に変更する予定。
- ② 令和7年度社会人特別選抜は、令和6年度と同じ選抜方法及び配点で実施する予定。
- ③ 令和7年度一般選抜から、後期日程を廃止する。また、大学入学共通テストで受験を要する科目を、次の通り変更する予定。(選択科目に「情報I」を追加等)

学部・学科		受験を要する教科・科目名			個別学力 検査等	備 考
		教科	科目名	本学が課す科目数		
保 健 医 療 学 部	看護学科 ・ 理学療法 学 科 ・ 作業療法 学 科	国語	「国語」	1	小論文 面 接	※1 指定する科目数を超えて受験した場合には、得点の高い科目を採用する。 ※2 英語はリーディング及びリスニングで構成する。
		数学	「数学Ⅰ、数学A」	1		
			「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
		情報	「情報Ⅰ」	から1 ※1		
		理科	① 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	① から 2 又は ② から 1 } ※1		
			② 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」			
		地理歴史	「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「地理総合、歴史総合・公共」	から1 ※1		
	公民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」				
	外国語	「英語」	1 ※2			
	放射線技 術科学科	国語	「国語」	1		
		数学	「数学Ⅰ、数学A」	1		
			「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1		
		理科	「物理」 「化学」 「生物」	から1 ※1		
		地理歴史	「地理総合、地理探究」 「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「地理総合、歴史総合・公共」	から1 ※1		
公民		「公共、倫理」 「公共、政治・経済」				
情報		「情報Ⅰ」				
外国語	「英語」	1 ※2				



茨城県立医療大学

茨城県稲敷郡阿見町阿見4669番地2

TEL 029-840-2108 (教務課直通)

URL <https://www.ipu.ac.jp>